

お持ち帰りできます 配達承ります
会席料理 うなぎ 藤家
2~150名様まで可。送迎有り。
イヌ(一鰻)にて、お食事
もできます。
草加市谷原1-22-22(谷原駅より徒歩5分・旧4号沿) 922-2316-2336

読売新聞オンライン
毎月新聞購読料金: 0円
紙面ピュア機能で毎朝5時
紙面をそのまま表示
お申込み・お問い合わせはお近くの
読売新聞販売店まで

東武よみうり

THE TOBU YOMIURI SHIMBUN 第2229号

2023年 11月14日(火)

発行所 東武よみうり新聞社
〒343-0843 埼玉県越谷市蒲生西町3-9
電話 (048)987-0611 Fax (048)987-0614

適正な使用呼びかけ

草加市役所本庁舎の地下駐車場で先月21日、障害者らが車椅子使用者駐車区画の塗装作業を行った。今月1日「埼玉県思いやり駐車場(パーキング・パークミット)制度」導入を前に、障害者自ら作業することで、制度を市民に知つてもらおうという狙い。この制度は障害者や要介護高齢者、妊婦など歩行が困難な人に利用証を交付することで、不適切な駐車を防ごうというもので、障害者は「駐車場の適正な利用を」と呼びかけている。

車いすユーザーのための駐車スペースは「バリアフリーアクセス」で設置が義務付けられているが、健常者が勝手に車を止めてしまい、必要な人が止められないケーリミット制度の導入が全

スが各地で頻発している。このため、歩行が困難な人に利用証を交付することで、正當な利用者がはつきりわかる「パーキング・パークミット制度」の導入が全

移行支援を行う障害福祉センター(松岡広樹代表理事、同市中央1)の利用者4人。駐車スペースは塗装会社「アーツ」(下田昌孝社長、同市手代)の元実習生だが、塗装作業は未経験のため、1時間早く集合して塗装を担当した車いすマテークのついた区画は、事前に下地処理や下塗り、マスキングなどが施されており、障害者たちは青の塗料をはけでひと筆ずつ丁寧に塗り進めた。

途中で山川百合子市長も加わり、「塗る時にダメにならないコツ」などを聞きながら一緒に作業し、1時間ほどで終了。その後、塗装職人が2度目の塗装を行ない、2日間乾燥させて完成した。障害者たちが担当しなかった「優先駐車区画」の塗装は職人が行った。今回の作業にかかった費用は約80万円。「アーツ」



草加市 妊婦らへ優先の利用証

「第31回草加商工会議所まつり」が3日、草加市のまつら綾瀬川公園を中心に開かれた。4日の関連イベント「YEGらんど」と合わせ、約20万人(主催者発表)でぎわった。草加商工会議所(野崎友義会頭)と同まつり実行委員会(森勇一委員長)が主催。今年は例年の倍近い130店舗のブース出店やステージイベントで盛り上がった。

自玉の「よさこい」には、北海道から本場・高知県まで32団体、1078人の踊り手が参加=写真真=。フィナーレでは総踊りや大旗の競演で、会場は熱気に包まれた。

「ロボットプロレス『できるのか!』」の特別試合では、拳手で選ばれた小学生がコントローラーでロボットを操り、白熱した戦いを楽しんだ。

一方、「YEGらんど」は同会議所青年部が主催。「子供フリーマーケット」や、草加よさこい、越谷阿波踊り、春日部エイサーなどが披露された。

華やかに躍動



高齢者ら見守り

朝日信金と協定

三郷市は10月26日、朝日

信用金庫(伊藤康博理事長、

本店・東京都台東区)と見

守り活動に関する協定

を締結した=写真=。同協定

により、同信金職員は日常

業務中に、高齢者や障害者、

子どもなどで支援を必要と

する人を見つけたら市に連絡し、対策を取ることがで

きる。高齢者、障害者、子

どもなどの問題を早期に発見

することができる。高齢者、

副議長は吉岡健氏

(55)、SOKA新政議員

団を選出した。任期は2

年。白石孝雄氏(しらいし

たかお)2014年10月に

初当選し、3期目。議会運

営副議員長、吉岡健氏

を副議長に就任

した。議長は白石孝雄氏

(67)、自由市民議員団

を選出した。任期は2

年。たかお)2014年10月に

初当選し、3期目。議会運

営副議員長、吉岡健氏

を副議長に就任